

## 令和3年3月教育委員会定例会会議録

1 期 日 令和3年3月29日(月) 開会 午前10時02分  
閉会 午前11時10分

2 場 所 旭市役所海上支所3階会議室

3 出席委員 諸持 耕太郎(教育長)  
鏑木 俊一(教育長職務代理者)  
鈴木 典男  
富山 理  
島田 恒

### 4 出席職員

庶務課長	杉本 芳正
学校教育課長	加瀬 政吉
生涯学習課長	八木 幹夫
体育振興課長	柴 栄男
庶務課副課長	飯島 和則
学校教育課副課長	多田 仁
学校教育課副課長	中川 浩
生涯学習課副課長	加瀬 美智子
生涯学習課副課長	島田 昌志
体育振興課副課長	寺嶋 和志
生涯学習課社会教育班副主幹	本多 昭宏
庶務課庶務班副主幹	田中 有希子

### 5 教育長開会宣言

### 6 教育長挨拶

- ・早いもので振り返りますと本年度の定例会は、本日最終となりました。委員の皆様にはこの一年間大変お世話になりまして、本当にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症により、様々な行事が中止又は縮小と余儀なくされましたが、学校訪問での適切な指導や助言、定例会における建設的なご発言、施設見学参加等教育委員会の運営を円滑に進めるうえで、いつも心強く感じているところであります。また、過日色々な行事がありました中で、文部科学省主催の意見交換、市町村教育委員会連絡協議会の質疑応答等積極的にご発言をいただきまして、皆様方の意識の高さをうかがい知るところと

なりました。さらにまた、市長との総合教育会議や旭市教育行政の運営に関する基本方針については、各委員の皆様の専門的見地から、貴重なご意見、ご提言等をいただきまして感謝を申し上げます。

- ・まだ、コロナ禍ではありますが、市内の中学生の進路もすべて決定し、小中学校の卒業式もなんとか無事終了しております。さらに、宣言解除を受けて、市内各施設では、ほぼ通常の利用形態となっております。しかしながら、ウイルス感染症対策については、今後も万全の注意を払いながら、新年度を迎えられるようにして行きたいと考えております。
- ・本日は、議案が6件ございますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。

## 7 会議録署名委員の指名 鈴木 典男委員 富山 理委員

## 8 教育委員会報告

- ・資料により委員会報告及び行事予定を説明する。

## 9 議案

議案第31号 旭市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する告示の制定について

議案第32号 令和3年度旭市教育行政の運営に関する基本方針の制定について

議案第33号 GIGAスクール構想の実現に向けた計画の策定について

議案第34号 旭市子ども読書活動推進計画（第2次）の策定について

議案第35号 旭市文化財審議会委員の委嘱について

議案第36号 課長の任免について

### 【教育長】

- ・議案第31号から議案第34号を議題とする。
- ・提案理由を求める。

### 【学校教育課長】

- ・議案第31号から議案第33号について、提案理由を説明する。

### 【生涯学習課長】

- ・議案第34号について、提案理由を説明する。

議案第31号 旭市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する告示の制定について

《質疑》

【委員】

- ・本議案とは直接的には関連ありませんが、申請書が分かりやすくなるのは非常に良いことだと思います。保護対象の方達のキー情報というか、センシティブ情報、個人情報に関わることで、何かの新聞に出ていた気がしますが、こういう情報というのは市の中での情報なのか、県や国でデータベースの共有がされているのか教えていただきたい。未就学の子どもや就学されている子どもで非常に痛ましい事故、事件がありますので、そういうのを国レベルで情報管理していこうなどという流れもあるようです。今のレベルはどの程度のものなのか、参考までをお願いします。

【学校教育課長】

- ・現状で、私たちの方では把握できていませんが、市の中だけでの情報だと思います。こちらから、特別に情報を提供していませんので、そのレベルかと思っています。

【委員】

- ・チェック項目のところで、請求、受領に関しては校長で、援助費のうち給食費に関しては教育総務課長に委任するということは、支給は校長先生が出すのですか。窓口が校長先生になるのですか。申請の方法を教えてください。

【学校教育課長】

- ・学校からは、保護者からの申請に基づいて、校長がそれを確認し教育委員会へ提出するという流れになっています。
- ・議案第31号については、全会一致で可決する。

議案第32号 令和3年度旭市教育行政の運営に関する基本方針の制定について

【委員】

- ・(4) 健やかでたくましく活力にあふれる子どものところで、学校の視点の中に、「自己存在感と共感的人間関係を高める取組の推進」とありますが、これはどちらかというと(3)の内容ではないかなと。共感的理解、自己存在感という文言は、豊かな人間性や道徳心にぴったりな文言ではないかなと思いました。今すぐ回答しなくてもいいので、検討していただければと思います。

【学校教育課長】

- ・先ほどの訂正点もありましたので、再度検討させていただき、改めて学校の方にも配布したいと思います。

### 【教育長】

- ・この指針については、昨年しっかりと見直しをして進んできましたが、1年間はコロナ禍でうまく推進できなかったことが多々ありまして、2年目も継続しながら進化させていきたいなと思っております。項目的には、すべてがあてはまっているかわかりませんが、見直しは常にしていきたいと思っております。
- ・議案第32号については、全会一致で可決する。

### 議案第33号 G I G Aスクール構想の実現に向けた計画の策定について

### 【委員】

- ・この計画を推進するにあたって、お金も必要になってくると思いますが、国のG I G Aスクール構想と市のG I G Aスクール構想を見比べてみますと、相当国の方が前のめりになっていて、市や学校の教育現場は少し抑制的と言うか、戸惑っている部分があるのかなという感じがしました。実際この4月から、タブレット端末が全員に配布されることは、大変素晴らしいことだと思います。一方で教育現場、教室の中で実際に使うときの戸惑いは、非常に大きいと思います。始めに費用をかけて導入することはできますが、そのあとの運用で戸惑いがなくなるとは思いません。始めのインシャルコストはかければいいですが、これからのランニングコストは教育費の予算の中で、どれくらい組み込まれているのか。例えば、支援員はすごく重要になってくるし、また確保のこともあります。実際に教室で運用していく中では、色々なアプリケーションとか、通信環境とかクラウドの費用の問題とかたくさん出てくると思います。何十年に一度の大きな変革だと思いますので、そのあたりがどうなっているのか、お聞かせいただければと思います。

### 【学校教育課長】

- ・委員がおっしゃるとおり、そのような状況で進んでおります。まだ、端末が学校に届いたばかりで、4月から実際に使っていこうと考えていますが、現状としてどのように立ち上げて、どのように活用するかは現場の教職員はまだ触れていない状態です。なので、4月、5月の2か月間をかけて、まずスタートさせることから始めていこうということで、タブレットを導入した業者の方で、まず最初の研修はやっていただけることになっています。本当にいるのはいからスタートです。ICT支援員についても、予算をつけて各学校の対応ができるようになっていきます。併せて、教諭補助員の方でもICT担当をつけまして、自由に動ける者を1人雇用しております。学校で困ったことがあれば、その教諭補助員のICT担当が学校へ行き対応するようなことで考えています。4月、5月使っていく中でたくさん疑問が出てくると思います。学校の教員を各学校から1名出してもらいまして、ICT教育推進委

員会を行っております。その中で各学校の課題等をだしてもらい、今市内では何が一番必要なのか洗い出してもらい、円滑に活用できるように進めていこうというところです。また4月にも、推進委員会が開催される予定です。

続きまして、ランニングコストについては、特に大きくお金がかかることはなく、必要な分は予算化されております。ただ、更新時期になった時が、非常に心配かなと思います。一斉に約4千台が更新時期を迎えますので、あと4、5年経ったあたりがそうなのかなと。全国一斉に導入したので、更新時期には国の方でも考えてくれるのではと、淡い期待をしているところです。

#### 【委員】

- ・なぜこのような質問をしたかと言いますと、現場はすごく混乱すると思います。委員会を立ち上げて、みんなが同じようなことをするのは良いと思います。現場の自由裁量ということになると、てんでんばらばらのことが始まったり、環境によっては進むところと進まないところが出てきます。教育委員会が中心になって、絞り込んだものというか、ある程度型紙は一緒にして、残りは任せるようにすれば効果的なものができると思います。

#### 【学校教育課長】

- ・市の方でガイドラインを作成しまして、いつ頃までにこういうことをやるのか、最低限共通してやっていくことなどを示したりとか、セキュリティの問題も含めまして、各学校に周知を図りたいと思っています。

#### 【委員】

- ・2点ほど、質問とお願いをしたいと思います。まず質問ですが、(2)の通信ネットワーク環境整備計画とありますが、この校内LAN整備計画の中で3つ目の項目に、現在の無線LANアクセスポイントは、10年程前に購入したものとありますが、私が学校にいたころ先生方がコンピュータを使用していて、途中で固まって動かないということがあったと思います。令和2年度内を目標に入れ替えを行うとありますが、令和2年度というは今ですよ。終わったのかということが1つと、速さはどうなのか。それから、2月くらいに県の教育委員研修でYouTubeを見まして、その中で県が教材動画を作成し、これが5月末までで989本作って、これから500本作るという内容がありましたので、県のホームページへアクセスしたら見ることができました。地域で教科書が違うので、地域ごとに作られてました。時間は10分くらいですが、非常によくできていて、これなら授業にも使えると思いましたので学校へもPRしていただければと思います。

#### 【学校教育課長】

- ・1点目の無線LANの関係ですが、令和2年度中に工事が終了しまして、今

回一斉に40台使用したとしても、十分余裕がある通信速度が確保できる状況になっております。確かに今までは、ボトルネックという状況で、中は良いけど出るときに引っかかってしまう状況だったということで、そこを改良しましたのでこれについてはストレスなくできるようになったと、担当から聞いています。2点目の動画の件ですが、千葉テレビで放送されていたものは誰でも見られますが、YouTube等で配信されるものはネットワーク環境が整わない家庭では、家庭での視聴は難しいです。ただ、学校では見ることができますので、学校教育課便り等をとおして広報しているところです。今後活用を考えていきたいと思えます。

- ・議案第33号については、全会一致で可決する。

#### 議案第34号 旭市子ども読書活動推進計画（第2次）の策定について

##### 【教育長】

- ・私の方から読書に関連した感想を述べさせていただきます。今回5年に1度ということで、第2次の計画を策定したところですが、市の図書館が7月を目標に東部図書館の一部へ移転して、フロアの半分くらいの面積が使えるようになります。また、学校教育課でも学校の図書館司書が1名増員となりまして、色々な面で環境が整いつつあります。そういうタイミングでの推進計画ですので、良い方向に持っていきたいと考えています。

- ・議案第34号については、全会一致で可決する。

##### 【教育長】

- ・議案第35号と議案第36号を議題とする。
- ・議案第35号は、人事案件であるため「旭市教育委員会会議規則第8条第1項第3号」の規定により、議案第36号は、任免事項であるため「同規則第8条第1項第1号」の規定により、非公開とする。
- ・全会一致で非公開と決定し、該当委員及び該当課長の退席を求める。

<これより非公開>

#### 議案第35号 旭市文化財審議会委員の委嘱について

- ・議案第35号については、全会一致で可決する。

#### 議案第36号 課長の任免について

- ・議案第36号については、全会一致で可決する。

〈非公開を解く〉

## 10 その他

### 【庶務課長】

- ・旭市議会第1回定例会一般質問2件について報告する。
  - 学校再編計画（素案）について
    - ・市民の意見
    - ・再編の進め方
  - 次亜塩素酸水生成器の導入について
    - ・保育所・小学校・中学校の導入について

### 【学校教育課長】

- ・一般質問3件について報告する。
  - 交通安全対策の実施状況について
    - ・小中学生の登下校に係る安全対策について
  - 通学路の安全対策について
    - ・スクールゾーンにして30K規制にできないか
  - 学校給食について
    - ・学校給食の無償化について

### 【庶務課長】

- ・前回の質問（一般会計予算における教育費の構成比推移）について説明する。

### 【学校教育課長】

- ・前回の質問（教育の情報化、教育情報室の業務、タブレット端末の導入と教育情報室の職員との関わり、ICT支援員の派遣と具体的な計画、ICT支援員は任用か業務委託か）について説明する。
- ・教育奨励賞受賞者一覧について説明する。
- ・令和2年度旭市教育委員会管内小中学校管理職一覧について説明する。
- ・令和3年度旭市内入学式出席者一覧について説明する。
- ・学校教育課便りについて説明する。
- ・ICT教育通信について説明する。
- ・給食だよりについて説明する。

### 【生涯学習課長】

- ・令和3年度旭市社会教育実施計画について説明する。
- ・令和3年度旭市主催文化イベントのご案内について説明する。
- ・令和3年度旭市生涯学習ガイドについて説明する。

### 【体育振興課】

- ・ザンビア共和国の紹介動画について説明する。
- ・飯岡しおさいマラソン大会のPR動画について説明する。
- ・スマートフォンによるトレーニングルームの混雑状況の確認、利用の予約等について説明する。

### 《質疑》

#### 【委員】

- ・3歳以下という、読書のところだったと思いますが、子どもと保護者を集めて絵本を配布したりしているとありますが、来てくださる保護者は問題がなくて、どちらかというと来ないの方が、問題が多いのではないかと思います。虐待とか精神状態が不安定で外に出られないとかあると思います。そういうところに、どういう対応ができるのかなと思いましたので、よろしくお願ひします。

#### 【生涯学習課長】

- ・子どもとの繋がりということかと思いますが、まず図書館ではブックスタート事業ということで4か月検診の時に併せて読み聞かせや絵本をお配りしています。そのような場に来られない方には、保健センターの方で戸別訪問をしていますので、必ず1回はお会いする体制ができております。それと、所管が違いますが、先ほどの要保護と言葉が同じですが、教育委員会の要保護はどちらかというと金銭的に厳しい家庭を支援する方向ですが、養育力がなかったり虐待等の対応を子育て支援課が担当していますので、そちらで関係機関が委員となった要保護児童対策協議会があり、義務教育までになりますがこちらと情報共有しております。できるだけ連携をとって、必要があれば訪問したり対応をとっています。3歳以下であれば、必ず1回は何かの形で接触できています。

#### 【教育長】

- ・次回の教育委員会定例会は、4月13日（火）午後2時00分に開会することに決定する。

## 1.1 教育長閉会宣言